

都市再生整備計画 事後評価シート
霧島市国分中央地区(第2期)

平成29年3月

鹿児島県霧島市

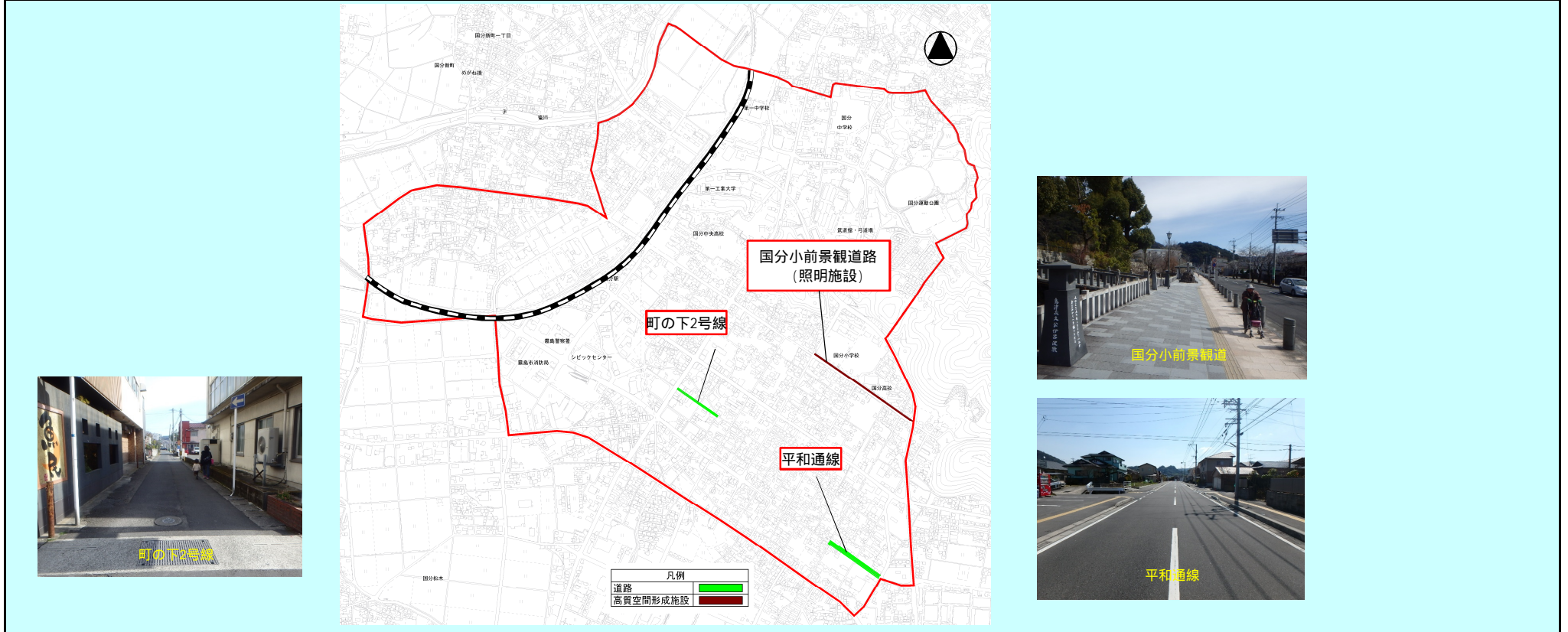
様式2 - 1 評価結果のまとめ

都道府県名	鹿児島県	市町村名	霧島市(きりしまし)	地区名	国分中央地区(こくぶちゅうおうちく)		面積	291ha			
交付期間	平成24～28年度		事後評価実施時期	平成28年度		交付対象事業費	475百万円	国費率	0.4		
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業 提案事業	事業名 (道路)平和通線、(高質空間形成施設)国分小前景観道路(照明施設) (事業効果分析)事後評価								
	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名 (道路)犬追馬場線、市道公民館前通り線 (高質空間形成施設)市道町の下3号線、市道西町線、市道町の下1号線、市道府中車田線、川跡地区道路、商業・業務拠点周辺市道(照明施設)市道川跡9号線(事業活用調査)中間評価		削除/追加の理由 計画期間内実施が困難と判明したため。			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響 目標3及びこれらの定量化指標にマイナスの影響があるため数値目標3のみ変更した。			
		提案事業	イベント等(社会実験)への支援		計画期間内実施が困難と判明したため。			目標1の定量化指標にマイナスの影響があるが、数値目標は据え置いた。			
	新たに追加した事業	基幹事業	(道路)市道町の下2号線		商業地域の中央部において道路幅員が狭く、一方通行により利便性が低いことから地域内の通過交通の利便性や商店へのアクセス向上を図るため。			目標3及びこれらの定量化指標にマイナスの影響があるため数値目標3のみ変更した。			
		提案事業	なし		-			-			
交付期間の変更	当初	平成24～28年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			-				
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値 基準年度	目標値 目標年度	数値 モニタリング 評価値		目標 達成度	1年以内の 達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
	指標1	通りの回遊性 中心市街地における1日あたりの歩行者数	人/日	3,201 H23	3,201 H28	-	2,508	-	あり なし	国分中央地区において、まちなか周辺での活性化における土地の有効利用や空き店舗による新規店舗の出店を促してきたが、利用が進んでおらず、中心市街地としての活性化は図られていない状況であるため、通りの回遊性の成果が伸び悩んでいると考えられる。	H30年9月
	指標2	中心市街地が活性化されていると思う割合(買い物物のしやすさ、回遊性)	%	63 H23	68 H28	-	63	-	あり なし	官民で連携してまちの賑わい創出のための取組みを進めてきているが、市民意識調査では、買い物等のしやすさ、回遊性の向上は高まっていないため、効果的な中心市街地の活性化対策が必要と考えられる。	H30年9月
	指標3	安全・快適な歩行空間提供率	%	50 H23	52 H28	-	52	-	あり なし	基幹事業である道路整備に伴い、歩道の割合が増加したことで数値目標を達成した。	-
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1	JR国分駅の乗降客数	人/日	5,373 H23	/	/	5,808	/	/	霧島市国分中央地区(1期)都市再生整備計画に基づく施設整備によりJR国分駅が利用しやすくなったこと、本計画(2期)である平和通線の整備等道路交通ネットワーク機能の向上により、JR国分駅へのアクセス機能が向上したことから地区の拠点性が高まり国分駅周辺にマンションが増えた。これらの理由によりJR国分駅の乗降客数が増加傾向を示している。	H30年9月
	その他の数値指標2	JR国分駅における自転車盗難台数	台/年	54 H24	/	/	34	/	/	霧島市国分中央地区(1期)都市再生整備計画の国分駅東口自転車駐車場の整備により、駅前の放置自転車減少し、H25年に設置した防犯カメラの効果もあってJR国分駅での自転車盗難台数が減少した。しかし、近年になって盗難台数が微増している。本計画(2期)である平和通線の整備等道路交通ネットワーク機能の向上により、多くの人の目に触れることで盗難台数が減少していき期待される。	H30年9月
	その他の数値指標3	国分中央地区における主な駐車場の利用台数	台/年度	468,668 H25	/	/	462,178	/	/	霧島市国分中央地区(1期)都市再生整備計画及び本計画(2期)である平和通線の整備等道路交通ネットワーク機能が強化され買い物物のしやすさや回遊性が向上してきていると考えられるが、近年駐車場の利用台数に若干の変動が見られる。しかし、その幅は1.5%以内であることから、今後も同様の現象は見られると考えられるが、イベント等を通して買い物物のしやすさ等が再認識されることで増加が期待される。	H30年9月
	その他の数値指標4	治安に対する認識度合いが高まっていると感じる割合	%	72.1 H23	/	/	80.1	/	/	霧島市国分中央地区(1期)都市再生整備計画の整備完了及び本計画(2期)である平和通線、国分小前景観道路の照明施設により、安全に対する認識が高まっている。(従前値より増加)	-
4)定性的な効果発現状況	市民広場にて、フリーマーケット、音楽会、展示会等が盛んに催されており、地域交流の拠点となっている。 ・平成24年度:28回、参加者延べ4,000人 ・平成25年度:38回、参加者延べ4,565人 ・平成26年度:37回、参加者延べ4,340人 ・平成27年度:41回、参加者延べ4,660人 ・平成28年度:39回、参加者延べ4,625人 今後も市街地の活性化や市民の交流の場として、イベント等の開催希望の声が多く上がっている。										
5)実施過程の評価	実施内容		実施状況			今後の対応方針等					
	モニタリング	事業効果分析(中間評価)	都市再生整備計画に記載し、実施できた	-	都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	-	都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	-			
	住民参加プロセス	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた	-	都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	-	都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	-			
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	-							
持続的なまちづくり体制の構築	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた	-	都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	-	都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	-				
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	-								

様式2 - 2 地区の概要

国分中央地区(鹿児島県霧島市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
大目標:未来に向けた新たな地域の発展をリードする安全・快適な国分地域の核と顔づくり 目標1:「核」、「顔」としての求心力の回復に向けた、まちの総合力・回遊性の向上 目標2:骨格道路の機能強化と市民生活に密着した道路の質の強化 目標3:安心・安全なまちとしての機能の向上	通りの回遊性:中心市街地における1日あたりの歩行者数	単位:人/日 3,201 H23	3,201 H28	2,508 H28
	中心市街地が活性化されていると思う割合(買い物しやすさ、回遊性)	単位:% 63.0 H23	68.0 H28	63.0 H28
	安全・快適な歩行空間提供率	単位:% 50.0 H23	52.0 H28	52.0 H28
	JR国分駅の乗降客数	単位:人/日 5,373 H23		5,808 H27
	JR国分駅における自転車盗難台数	単位:台/年 54 H24		34 H28
	国分中央地区における主な駐車場の利用台数	単位:台/年度 468,668 H25		462,178 H27
	治安に対する認識度合いが高まっていると感じる割合	単位:% 72.1 H23		80.1 H28



まちの課題の変化	<p>国分中央地区の求心力の回復に向けた、賑わいの創出や回遊性のさらなる向上に向けた取り組みが必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> 街へのアクセス、街中を巡る道路機能の更なる強化と質の改善が必要である。 安全性の高い市街地環境の確保が必要である。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<p>効果持続のための方策</p> <p>市民広場等での継続的なイベント開催 ポケットパークの被災時における市民支援拠点・イベントスペースとしての活用</p> <p>改善策</p> <p>「核」、「顔」としての求心力の回復に向けた、まちの総合力・回遊性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 商業・業務拠点内の歩行者回遊ネットワークの整備 拠点地区内の夜の賑わいの創出や防犯性の向上を図るための環境整備 <p>骨格道路の機能強化と市民生活に密着した道路の質の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 未整備の都市計画道路の早期整備による骨格強化及び市民生活に密着した道路及び交通施設の整備 <p>安心・安全なまちとしての機能の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全性、防犯性の高い快適な歩行者空間や環境の整備